

浜松市内最大の方墳



狐塚古墳の出土品展示

浜松市内最大の方墳、狐塚(きつねづか)古墳(北区細江町)の出土品などを展示する企画展「狐塚古墳とその時代」が5月29日まで、同区引佐町の引佐健康文化センターで開かれている。開館時間は午前8時半から午後5時。土、日曜日は休館。狐塚遺跡は古墳時代中期の5世紀初頭に造られた、一辺が22メートルの正方形の方墳。

企画展の目玉は、身分

北区・引佐 きぬがさ形の埴輪復元

浜松市内で初めて復元されたきぬがさ形埴輪(左)などが並ぶ企画展。同市北区引佐町の引佐健康文化センター

が高い人物に対して召し使いが差す傘をかたどった、きぬがさ形埴輪(はにわ)。見つかった破片を基に、市内で初めて復元された。

鉄板を革のひもでつなげたよろい「長方板革綴短甲(ちようほういたかわとじたんこう)」や、発掘調査の様子を記録したパネルも並んでいる。天白磐座遺跡(引佐町)や郷ヶ平古墳群(都田町)など、区内にある同時代の遺跡の出土品も紹介している。

市文化財課は2011年に実施した発掘調査の成果をまとめた報告書(114ページ、千円)を販売している。問い合わせは同課へ電053(457)2466へ。

2015年4月4日
朝刊 西部版

①浜松市内で一番大きい方墳は、どこの古墳でしょうか。

[]

②狐塚古墳から発見された珍しい埴輪は、何でしょうか。

[]

③方墳の他に、古墳の形で知っている物を書きましょう。

[]

年 組 名前

(小学校中学年以上 社会・総合)